

共同運営部門：中央手術室

—関係部署—

手術室看護師
外科系各科
腎臓内科
麻酔科

—概要—

中央手術室は4階に手術室6室を有し、中央手術部運営委員会が管理、運営している。関係部署としては、手術室看護師、手術を行う外科系各科、腎臓内科(シャント関連の手術)、麻酔科があげられる。平成24年度は、中央手術部運営委員会委員長の小林麻酔科部長が中央手術室長を務めた。手術室看護師は、藤原師長、山下副師長、桑原副師長を含め20名からなり、予定、緊急手術の全てに対応している。

手術室は6室のうち5室を予定手術用とし、原則として1室は緊急手術用に空けている。当センターには、周産期センター、心臓センター、脳神経センターなどが存在し、緊急度の極めて高い緊急手術が頻繁に発生するため、このような措置をとっている。

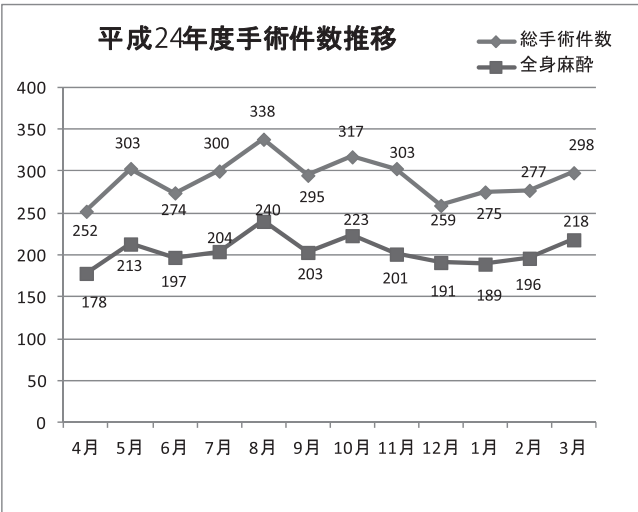
平成24年度の予定手術枠は、以下の通りであった。

手術枠	月		火		水	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM
1	外科		呼吸器外科		外科	
2	外科		口腔外科		外科	
3	整形外科		脳外科		泌尿器科	
4	心臓血管外科		眼科		外科 (第1・3・5週) 脳外科	産科
5	耳鼻咽喉科	産科	耳鼻科 (第1週) 整形外科 (第2～5週)	形成外科	耳鼻科	口腔外科 耳鼻科 (第4週)

木		金	
AM	PM	AM	PM
整形外科		心外	
形成外科		脳外科	産科
外科		外科	眼科 外科(第1週)
心臓血管外科		形成外科 (第1・3週) 泌尿器科 (第2・4・5週)	泌尿器科
耳鼻科	耳鼻科 眼科(第1週)	呼吸器外科	腎内

—実績—

平成24年度の月別総手術件数および全身麻酔下手術件数を次に示す。年間総手術件数は3,491件、全身麻酔下手術は2,453件であった。平成23年度の総手術件数は3,303件、全身麻酔下手術は2,446件であり、増加傾向を示しているとともに、病院改革プランで示された3,400件の目標値を大幅に上回っている。



平成24年度の月別手術室利用率を次に示す。年間の平均利用率は82.9%であった。

